

2016 光散乱測定セミナー開催報告

北海道大学 創成研究機構

グローバルファシリティセンター オープンファシリティ部門

2016年4月20日、22日の2日間、グローバルファシリティセンター オープンファシリティ部門所有の高分子構造解析マルチディテクションシステム (SEC-MALS Wyatt社製 多角度光散乱検出器 DAWN HELEOS8, 粘度計 Visco Star, 示差屈折率計 Optilab) を用いた、タンパク質の特性解析および高分子 (ポリスチレン) の特性解析に関する光散乱測定セミナーを開催いたしました。

本セミナーの主催者である昭光サイエンティフィック(株)から鶴田英一氏にお越し頂き、水系 (タンパク質) の溶媒から有機系 (高分子) の溶媒への置換方法、装置の立ち上げ立ち下げ、解析ソフトの使い方やデータ処理の方法など実践的なセミナーを行っていただきました。また、参加された方々から頂いたアンケートでは、これまでにオープンファシリティの SEC-MALS を利用したことがない参加者の 82%の方々が、今後こちらの SEC-MALS を利用したいと回答されていました。初回講習会は随時行っておりますので、ご利用を希望される方は装置担当者までご連絡ください。



光散乱測定の原理について講義



SEC-MALS (Wyatt 社製)



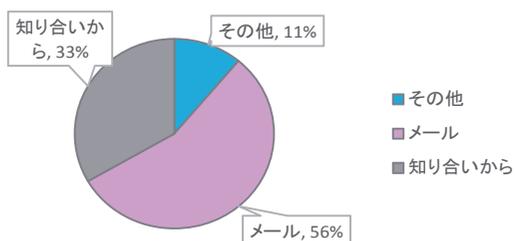
d n/d c 測定

グローバルファシリティセンター
オープンファシリティ部門
担当 中村葵
shien@cris.hokudai.ac.jp

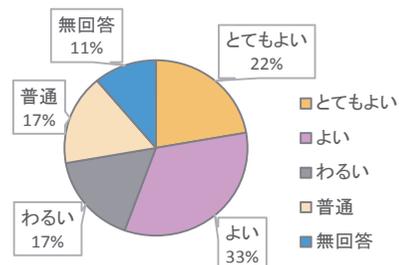


☆セミナーアンケート結果☆

本セミナーをどのような形でお知りになりましたか？



セミナーの内容についての評価



今後SEC-MALSで測定を行う予定はございますか？

